



建築物総合環境計画概要書 新築

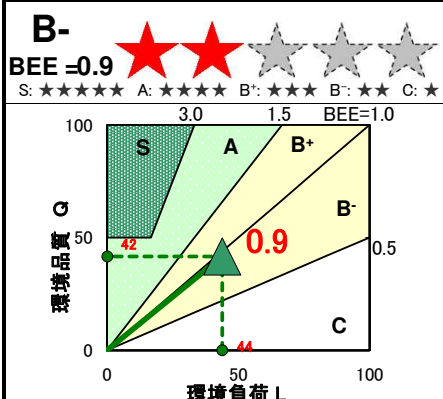
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

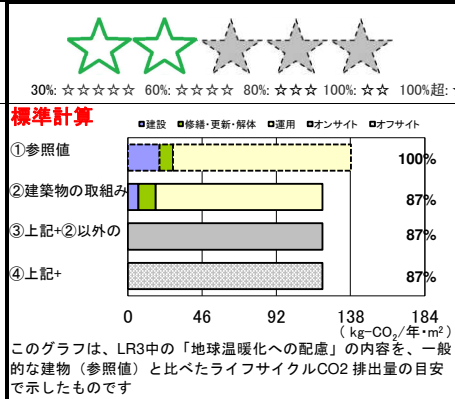
建物名称	加美・S社マンション 新築工事		
建設地	平野区加美南3丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,106.35	m ²	
建築面積	384.12	m ²	
延床面積	2,368.44	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上8階
完了年(予定)	2023年2月		

1-2 外観

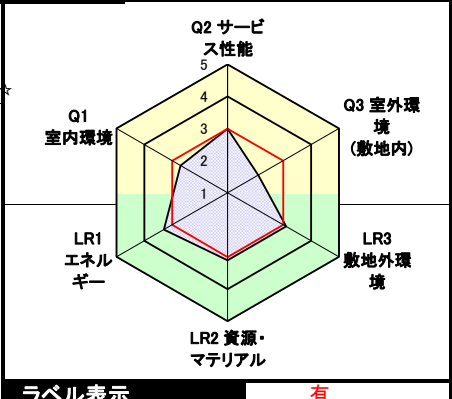
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



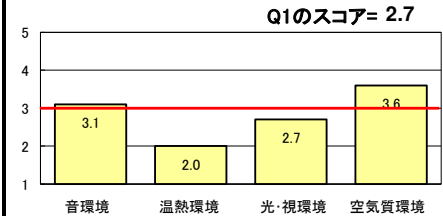
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



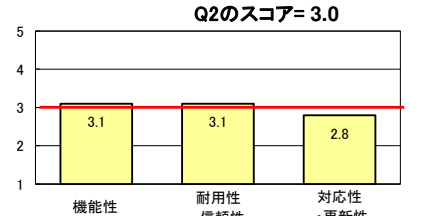
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

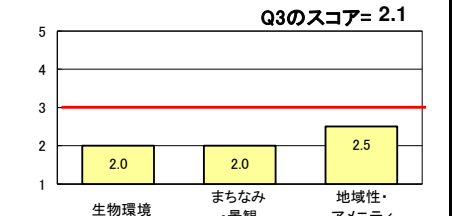
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

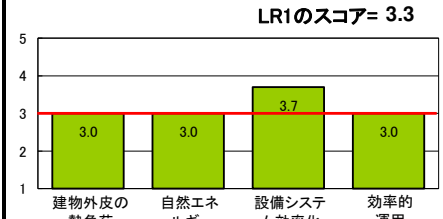


Q3 室外環境(敷地内)

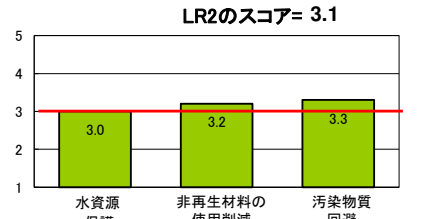


LR 環境負荷低減性

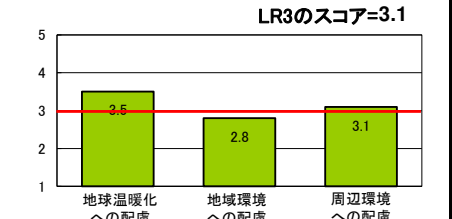
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

室内空気質環境の向上を図り、室内で快適に過ごせるように配慮した。

その他

特になし。

Q1 室内環境

F☆☆☆☆の内装建材を使用し、室内空気質環境に努めている。

Q2 サービス性能

躯体は住宅性能評価の劣化対策等級3相当とし、設備は耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めている。

Q3 室外環境(敷地内)

植栽により、良好な景観を形成している。また、防犯カメラの設置などを行い防犯性に配慮している。

LR1 エネルギー

住戸内、共用部ともにLEDの照明を採用し、省エネルギー化を図っている。

LR2 資源・マテリアル

躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっており、部材の再利用可能性の向上への取り組みに努めている。

LR3 敷地外環境

屋外照明に関して広告物照明は設置せず、適切な範囲で計画して外に漏れる光に配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.5
配慮事項	「ライフサイクルCO ₂ 排出率を一般建物と同程度としている。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	緑地を確保することにより、地表面温度などの上昇を抑制することに配慮している。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.0
配慮事項	断熱材を使用し、熱負荷抑制に配慮している。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.7
配慮事項	LED照明を使用するなど、エネルギー負荷を抑えるよう配慮している。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能 住宅部分（品確法等級） 等級3 (相当) 非住宅部分[BEI][BEIm] -

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEIm] 0.93 住宅部分[BEI] 0.93 非住宅部分[BEI][BEIm] -